Google アナリティクス 4

イベント設定・ DebugView

and,a株式会社 更新版:2022年04月09日

and,a 2022年

このセミナーを録画させて頂き、アーカイブ化させていただくことについて

■セミナーの録画について■

このオンラインセミナーは、弊社にて録画して、 アーカイブとしてネットで公開させていただきます。

ご参加の皆様のお名前は、画面に表示されないように、下記のキャプチャーのように、 アーカイブを作成させていただきます。

※もし、ご質問をいただく場合は、音声は記録されてしまうため、固有名詞、企業名、企 業秘密などは発言しないようお願いいたします

GA4+UA 同時導入(7) GTM側の設定(13)	
「測定 ID」の確認のために、GA4に戻って、データストリームへ。	
← → C O B https://analytics.google.com/analytics/web/?authuser=2#/a213702755p2547	
すべて お気に入り 最近 Q 非常 プラットフォームホームにアクセス	
アナリティクスアカウント プロバティとアプリ	
wine wine (44) 1330706-1	
wine-wine - GA4	
2602027	
21372776	
アナリティクス すべてのアカウント・ Q (行動サマリー) とめ てみてください	
a a-y-	
世 10/19-407201220月 世 10/19-407201220月	

セミナーについてのご質問

- 本セミナーは1回30分であるため、申し訳ございませんが、ZOOMのチャット機能でご質問を頂いても、お答えできない可能性が高くなっております。
- ・ご質問は、本セミナーのサイトのご質問フォームから頂けましたら幸いです。
- ※ご質問の内容によっては、ご回答を弊社サイト上で解説記事として紹介させて頂く 場合があります。ご質問者の企業名やお名前が分かる情報を削除した上で記事化 させていただきますが、予めご了承ください。
- ・ご回答させて頂くまでに時間を要する場合がございます。予めご了承ください。



セミナーテキストのダウンロード

本セミナーのテキストは登録なしでダウンロードしていただくことができます。 テキストはセミナー後も必要に応じて可能な限り更新してまいります。



1. GA4のイベントは3種類

2. GA4の「設定」にある「イベント」とは?何を設定するのか?

3. DebugView

GA4のイベントは3種類

GA4のイベントは3種類

GA4のイベントは3種類あります。(数え方によっては4種類となります。)

公式ヘルプ: <u>https://support.google.com/analytics/answer/9322688?hl=ja&ref_topic=9756175</u>

区分	説明
	データ収集を設定すると自動的に収集される。
自動収集イベント	測定機能の強化イベント=測定機能の強化経由 でデフォルトで収集されるイベント 測定機能の強化を有効にしている場合に自動的に収集される。
推奨イベント	事前に定義された名前とパラメータを持つイベント。今後追加されるレ ポート機能を利用できる。
カスタム イベント	上記3つのイベントでは計測できない場合に設定する。 ユーザー自身がイベント名とパラメータを設定する。

自動収集イベント

「測定機能の強化経由でデフォルトで収集されるイベントは後述。」とは

[GA4] 自動的に収集されるイベント 一覧

https://support.google.com/firebase/answer/9234069?hl=ja

に掲載されている

「[GA4] 自動的に収集されるイベント」一覧表の中には、

「測定機能の強化経由でデフォルトで収集されます。」と記載してあるイベントが多数あります。これについては、

「測定機能の強化イベント」のコーナーで解説させていただきます。



自動収集イベント

データ収集を設定すると自動的に収集されます。

[GA4] 自動的に収集されるイベント 一覧 <u>https://support.google.com/firebase/answer/9234069?hl=ja</u> 代表的な「自動収集イベント」 (<u>測定機能の強化経由でデフォルトで収集されるイベント</u>は後述。)

イベント名	ウェブ	アプリ	イベント発生タイミング
session_start	0	0	ユーザーがアプリやウェブサイトを利用した時
first_visit	0	0	ユーザーが初めてアクセスした時
screen_view	×	Ο	 画面が遷移したとき。ただし、次の条件のいずれかを満たしている必要があります。 以前にスクリーンの設定が行われていない 新しいスクリーン名が以前のスクリーン名と異なる 新しいスクリーンクラス名が以前のスクリーンクラス名と異なる 新しいスクリーンIDが以前のスクリーンIDと異なる

測定機能の強化イベント

測定機能の強化を有効にしている場合に自動的に収集されます。 管理 > プロパティ列 > データストリーム から設定します。

	アナリティクス ga4-quick.and-aaa.com - G	•	Q 「Google 広告にリンク」と検索してみてください
	管理 ユーザー		
Ø 0	アカウント + アカウントを作成 and,a株式会社(App+Web)		プロパティ + プロパティを作成 ga4-quick.and-aaa.com - GA4 (302974976)
	アカウント設定	•	設定アシスタント
	アカウントのアクセス管理		□ プロパティ設定
	すべてのフィルタ		・・・・・ プロパティのアクセス管理
	アカウント変更履歴		幸 データストリーム
	■ ゴミ箱		● データ設定
			HE レポート用識別子
			2. アトリビューション設定
			プロパティ変更履歴
			Dd データ削除リクエスト
			サービス間のリンク設定 A Google 広告とのリンク

データストリーム > ウェブ > 拡張計測機能をON

	アナリ	テ	1	フス	ة S	мтол ја4-с	יאסאי voick.	⇒ and anc	d,a株式 -aa	式会社(aa.cc	^{App+W}	∋ ∙		Q	「Goog	gle 広告	にリン	ヮ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	と検索し	してみて	こくださ	C)							::	?	•	
ılı	管理	里		ユーザ	_																											
© ©	÷			ティ ick.and-a 設定フ プロノ プロノ	+ ブ aa.con マシス・ ペティ	ロパティ n - GA4 (3 タント 設定 のアクセ	を作成 02974 2.7管理		デ	ータ すべて ⊕	ストリ i https://g	J — ∠_ iOS ′ ga4-quic k.a	And ck.and- and-asa.	droid -aaa.col	ウュ m	тブ	Ş	323693	33773			<u>16</u>	远去 48 時間	にトラ	フィック	フデー	夕を受信	言してい	ストリ ます。	<u>−∆₹</u>	追加	• >
	ス > 	×	Ċ	I		ストリ https 32369	ノー / ーム URI ://ga4 ://ga4 : 33773 拡張調 ページ りング うに注 測定 中:	Contraction Cont)言羊 (k.ar -の根 の な 必 引 -の 、 の 、 、 よ -の 、 の 、 、 -の 、 の 、 、 -の 、 の 、 、 -の 、 の 、 、 -の 、 の 、 、 -の 、 、 -の 、 、 -の 、 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ 、 -の 、 ・ -の 、 ・ -の 、 -の 、 -の 、 -の 、 -の 、 -の 、 -の 、 -の 、 -の 、 -の 、 -の 、 -の 、 -の -の -の -の -の -の -の -の -の -の	糸田 nd-aa 重な動気の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	a.com スラ 通道 Eに加え そのペ うます。] ミュー数 レのダウ	テータス 去 48 時 トージ上の 詳細 ンロード	間にト のコン り要素の ノスクロ ミー	; 」 - ラフィ - デンツタ コール者 - 部のる	ストリー https:// ハクデー パとのイン パは、関連 改 表示	-ム名 //ga4-c ニータをう 車するイ 離脱イ	quick.a 受信して パントと クリック	and-a cいま を自動も とととも	aa.co す。詳細 に収集さ マサイ	m Eします。 される場合	- 合があり 系	ます。	測定 ID G-NMG 個人を特別 エンゲー:	XZVV ごできる ジメント	KQW 情報が	Googl	e (こ送信	iされな	u.	•]	

測定機能の強化イベント 歯車アイコン

データストリーム > ウェブ > 拡張計測機能の設定アイコン

x ウェブストリームの詳細	× 拡張計測機能 保存
https://gad-quick.and-aaa.com https://gad-quick.and-aaa.com G-NMGXZVVKQW ストリームID ステータス 3236933773 過去 48 特徴にトラフィックテータを受信しています。詳細 ・ 乾気計剤場紙 ・ 乾気計剤場紙 ・ 乾気計剤場紙 ・ ・ ・ 北気計剤場紙 ・ ・	ページビュー数 ページが読み込まれるたび、またはウェブサイトによりブラウザの履歴の状態が変更 されるたびに、ページビュー イベントを記録します。ブラウザの履歴に基づくイベ ントは、詳細設定から任意で無効にできます。 <u>詳細設定を表示</u>
 加定 ◎ ページビュー数 ◎ スクロール数 ③ 離散クリック Q サイト内検索 ● 離産エンダージメント 中: ▲ ファイルのダウンロード 一部のみ表示 	スクロール数 ページの一番下までスクロールされるたびに、スクロールイベントを記録します。
	 部脱クリック ユーザーがドメインから移動するリンクをクリックするたびに、離脱クリックイベ ントを記録します。デフォルトでは、現在のドメインから移動するすべてのリンクに 対して離脱クリックイベントが発生します。[タグ付けの設定]でクロスドメイン測定 が設定されたドメインへのリンクで、離脱クリックイベントがトリガーされること はありません。
	ジ: マ サイト内検索 ユーザーがサイト上で検索を行うたびに、(クエリパラメータに基づいて)検索結 果の表示イベントを記録します。デフォルトでは、よく使用される検索クエリパラ メータが URL に含まれるページが読み込まれると、検索結果イベントが配信されま す。詳細設定で、検索対象のパラメータを調整できます。 詳細設定を表示
	動画エンゲージメント ユーザーがサイトに埋め込まれた動画を視聴すると、動画再生イベント、動画進捗イ ベント、動画完全再生イベントを記録します。デフォルトでは、 <u>JS API サポート</u> が 有効なサイトに埋め込まれている YouTube 動画で、動画イベントが自動的に配信さ れます。
	 ファイルのダウンロード 一般的な文書、圧縮ファイル、アプリケーション、動画、音声拡張をダウンロードす るリンクがクリックされるたびに、ファイルダウンロードイベントを記録します。

測定機能の強化イベント (1) + パラメータとは

公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9216061</u>

測定オプ ション / イベント	トリガーされるタイミング	パラメータ
ページ ビュー page_view	ページが読み込まれるたび、またはアクティブなサイトによっ て閲覧履歴のステータスが変更されるたびに記録されます。 このイベントは自動的に収集されます。収集をオフにするこ とはできません。 このオプションの詳細設定で、閲覧履歴のイベントに基づい てイベントを送信するかどうかを指定できます。この測定オ プションでは、pushState、popState、replaceStateを検知(イ ベントリスナー)します。	page_location(ページの URL) 、page_referrer (前のページの URL)
スクロール 数 scroll	ユーザーが各ページの最下部まで初めてスクロールしたと き(垂直方向に 90% の深さまで表示されたときなど)に記録 されます。	パラメータは収 集されません
離脱クリッ ク click	ユーザーが現在のドメインから移動するリンクをクリックする たびに記録されます。 デフォルトでは、現在のドメインから移動するすべてのリンク に対して離脱クリック イベントが発生します。クロスドメイン 測定(セミナー第1回で解説)が設定されたドメインへのリン クで、離脱クリック イベントがトリガーされることはありません	link_classes、 link_domain、 link_id、 link_url 、 outbound (ブール値)

パラメータとは

UAではイベントの型として「カテゴリ/アクション/ラベル/値」がありましたが、GA4ではこの 型が下記のように変更されています。

UA	GA4
カテゴリ アクション ラベル 値	イベント名 パラメータ

GA4では「イベント」という単位でデータが取得されますが、イベント毎に「パラメータ」が付 与されます。たとえば、page_viewというイベントは、下記のような「パラメータ」が自動的 に収集されます。



パラメータとは(「探索」は別の回で取り上げます)



測定機能の強化イベント(2)

公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9216061</u>

測定オプ ション / イベント	トリガーされるタイミング	パラメータ
サイト内検 索 view_searc h_results	 ユーザーがサイト内検索を行うたびに記録され、URL クエリ パラメータが含まれているかどうかで示されます。 デフォルトでは、URL に次の 5 つのパラメータのいずれかが 含まれているかどうかに基づいてイベントが記録されます。 q s eqaerch equery keyword このオプションは、必要に応じて他のパラメータに含まれる 検索語句を探すように設定することもできます。 	「search_term 」と、必要に応 じて 「q_ <additional key="">」(<additional key="">が、詳 細設定で収集 するよう指定し ている追加のク エリパラメータ に一致する場 合)</additional </additional

測定機能の強化イベント(3)

公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9216061</u>

測定オプ ション / イベント	トリガーされるタイミング	パラメータ
動画エン ゲージメン・J ト に video_start カ video_prog ・ ress 以 video_com plete	JavaScript API サポートが有効になっている埋め込み動画で よ、次のイベントが記録されます。video_start: 動画の再生 が開始されたとき video_progress: 動画が再生時間の 10%、25%、50%、75% 以降まで進んだとき video_complete: 動画が終了したとき	video_current_ti me、 video_duration 、 video_percent 、 video_provider 、 video_title、 video_url、 video_url、 visible(ブール

測定機能の強化イベント(4)

公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9216061</u>

•ユーザーが次のタイプの(一般的なファイル拡張子の)ファ	測定オプ ション / イベント	トリガーされるタイミング	パラメータ
<pre>introl (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</pre>	ファイルの ダウンロー ド file_downl oad	 ・ユーザーが次のタイプの(一般的なファイル拡張子の)ファ イルに移動するリンクをクリックすると記録されます。ドキュメ ント ・テキスト ・実行可能 ・プレゼンテーション ・圧縮ファイル ・動画 ・音声 次の正規表現に一致するファイル拡張子で、イベントがトリ ガーされます。 pdf[xlsx? docx? txt rtf csv exe key pp(s t tx) 7z pkg rar gz zin avilmov mp4 mpa2glwmy/midi2 mp3 wavlwma 	file_extension、 file_name link_classes、 link_domain、 link_id、 link_text、 link_url

ファイルのダウンロード(1)

当サイトのテキスト(PDF)ダウンロードが、測定機能の強化イベント「ファイルのダウン ロード」で計測されています。



ファイルのダウンロード(2)

計測されている様子を確認 「探索」で見ています。「探索」の使い方は別の回で解説します。



サイト内検索(1)



(詳細検索の例:Yahoo!)

va=夏目漱石&va_vt=any&vp=明治時代&vp_vt=any&vo=文学&vo_vt=any&ve=政治

サイト内検索(2)

サイト内検索の結果を「探索」で見る(「探索」は別の回で取り上げます)

サイト内検索ワードが「検索キーワード」として検索されています。

÷	アナリティクス	ga4-quick.and-aaa.com - GA4 ga4-quick.and-aaa.com	า - GA4 Q 「本日の)ユーザー数」と検索してみてく
	変数 _	タブの設定 _	✓ 自由形式 1 ▼	+
ılı	データ探索名: サイト内検索	手法	検索キーワード	↓イベント数
$\overline{\mathbf{O}}$	カスタム 2月12日 - 2022年2月12日 - ▼		合計	316 全体の 100.0%
R	3/120/~202243/130		1	310
m	セグメント +		2 イベント	2
H	なし	-	3 Eコマース	1
			4 コンバージョン	1
	ディメンション +	セグメントの比較	5 セミナー	1
	● 検索キーワード	セグメントをドロップする か選択してください	6 探索	1
	指標 十			
	… イベント数	行 ::: 検索キーワード		

動画エンゲージメント



ここからは、GA4でYouTube動画計測を行う方 法を解説します。

GA4でYouTube動画計測を行うには以下の2つ の条件を満たしている必要があります。 この2つの条件さえ満たしていればGTMやウェ ブサイトに計測するための仕組みなど実装す る必要ありません。

1. YouTube JS APIサポートが有効になっている こと 設置しているYouTube動画のパラメータ 「enablejsapi」が1になっていることを確認して ください。

iframeで設置している場合は以下のようにURL パラメータに設定します。

設定例

<iframe width="640" height="360" src="http://www.youtube.com/embed/XXXXX-ZZ?enablejsapi=1" frameborder="0"></iframe>



動画エンゲージメント(3)

GA4で自動的に計測するため、イベント名やパラメータ名はツール側で指定された名称で 計測されます。計測タイミングは以下の3つのタイミングとなっており、それぞれイベントが 発生します。各イベントには共通のパラメータが付与されます。

イベント名	計測タイミング
video_complete	動画が終了したとき
video_progress	動画が再生時間の 10%、25%、50%、75% 以降まで進んだとき
video_start	動画の再生が開始されたとき

パラメータ名	説明
video_title	動画タイトル
video_url	動画の設置先URL
video_percent	再生時間の割合 マイルストーン方式の0%, 10%, 25%, 50%, 75%, 100% 固定になります。
video_current_time	動画再生時間(秒) video_percent の割合に基づいた秒数になります。
video_duration	動画全体の時間(秒)
video_provider	動画の設置先メディア YouTube動画の場合は「YouTube」となります。
visible	・動画がブラウザ内の表示領域に表示されている場合:true ・表示されていない場合:false ※再生中の動画がスクロールして表示エリアから消えている、タブが非アクティブになって いるような場合は false となります。

動画エンゲージメント(4)

動画の再生回数を「探索」で見る(「探索」は別の回で取り上げます)

動画の再生状況が確認できます。



推奨イベント

公式ヘルプ: <u>https://support.google.com/analytics/answer/9267735?hl=ja</u>

「推奨イベント」とは、Googleから推奨されているイベントのことで、必要に応じて手動 で設定します。

業種別におすすめのイベントをGoogleがリストアップしているので、貴社のニーズに 合ったものを設定しましょう。(次ページに以降に一覧)

Googleが推奨している通りに設定をしておくと、今後のアップデートで分析の拡張機能が使用できるようにります(注)。

(注)「今後追加されるレポート機能を利用できます。」という記述が、下記の公式ヘル プにあります。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9322688?hl=ja&ref_topic=9756175

推奨イベント:すべてのプロパティ

公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9267735?hl=ja</u>

これらのイベントは、すべての業種のすべてのお客様におすすめします。

イベント	トリガーのタイミング:
ad impression	ユーザーに広告が表示されたとき(アプリのみ)
earn virtual currency	ユーザーが仮想通貨(コイン、ジェム、トークンなど)を獲 得したとき
join group	ユーザーがグループに参加して、各グループの人気度が 測定されたとき
login	ユーザーがログインしたとき
purchase	ユーザーが購入を完了したとき
<u>refund</u>	ユーザーが払い戻しを受けたとき
<u>search</u>	ユーザーがお客様のコンテンツを検索したとき
select content	ユーザーがコンテンツを選択したとき
<u>share</u>	ユーザーがコンテンツを共有したとき
<u>sign up</u>	ユーザーが登録して、各登録方法の人気度が測定され たとき
spend virtual currency	ユーザーが仮想通貨(コイン、宝石、トークンなど)を使っ たとき
tutorial begin	ユーザーがチュートリアルを開始したとき
tutorial complete	ユーザーがチュートリアルを完了したとき

公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9267735?hl=ja</u>

イベント	トリガーのタイミング:
add payment info	ユーザーが支払い情報を送信したとき
add shipping info	ユーザーが配送情報を送信したとき
add to cart	ユーザーがカートに商品を追加したとき
add to wishlist	ユーザーがほしいものリストに商品を追加したとき
begin checkout	ユーザーが購入手続きを開始したとき
generate lead	ユーザーが問い合わせフォームまたはリクエストを送 信したとき
<u>purchase</u>	ユーザーが購入を完了したとき
<u>refund</u>	払い戻しが行われたとき
remove from cart	ユーザーがカートから商品を削除したとき
<u>select_item</u>	ユーザーがリストから商品を選択したとき
select promotion	ユーザーがプロモーションを選択したとき
view cart	ユーザーがカートを表示したとき
<u>view item</u>	ユーザーが商品を表示したとき
<u>view_item_list</u>	ユーザーが商品やサービスの一覧を表示したとき
view promotion	ユーザーにプロモーションが表示されたとき

推奨イベント:オンライン販売

公式ヘルプ: <u>https://support.google.com/analytics/answer/9267735?hl=ja</u>

サイトまたはアプリでの売り上げを測定する場合は、次ページの「オンライン販売」の 推奨イベントをおすすめします。これらのイベントは、小売、eコマース、教育、不動産、 旅行業での売り上げの測定に役立ちます。イベントを送信すると、「収益化レポート」 (注)にデータが入力されます。



公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9267735?hl=ja</u> <u>https://support.google.com/analytics/answer/9713967?hl=ja</u>

これらのイベントは、ゲーム プロパティでの測定におすすめします。これらのイベント を送信すると、ゲームレポート(注)にデータが入力されます。



画像出所:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9713967?hl=ja</u>

公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9267735?hl=ja</u>

イベント	トリガーのタイミング:
earn virtual currency	ユーザーが仮想通貨(コイン、ジェム、トークンなど)を 獲得したとき
join group	ユーザーがグループに参加して、各グループの人気度 が測定されたとき
level end	ユーザーがゲームで1つのレベルを完了したとき
level start	ユーザーがゲームで新しいレベルを開始したとき
level up	ユーザーがゲームでレベルアップしたとき
post score	ユーザーがスコアを投稿したとき
select content	ユーザーがコンテンツを選択したとき
spend virtual currency	ユーザーが仮想通貨(コイン、宝石、トークンなど)を 使ったとき
tutorial begin	ユーザーがチュートリアルを開始したとき
tutorial complete	ユーザーがチュートリアルを完了したとき
unlock achievement	ユーザーが実績を達成したとき

推奨イベント 設定例 purchase
推奨イベント 設定例 purchase

ここでは、<mark>当セミナーのサイトのセミナー登録完了ページを購入完了ページ見立てて</mark>、下記 のような構成で、推奨イベント、purchaseを設定してみます。 データレイヤーに書き込まれた情報を、GTMで取得して、GA4に送信します



どうしてもデータレイヤーが必要なのか?については、弊社GA4サイトの解説記事も ご参照ください。 <u>https://ga4-quick.and-aaa.com/archives/886</u>

公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9267735?hl=ja</u>

イベント	トリガーのタイミング:
add payment info	ユーザーが支払い情報を送信したとき
add shipping info	ユーザーが配送情報を送信したとき
add to cart	ユーザーがカートに商品を追加したとき
add to wishlist	ユーザーがほしいものリストに商品を追加したとき
begin checkout	ユーザーが購入手続きを開始したとき
generate lead	ユーザーが問い合わせフォームまたはリクエストを送 信したとき
<u>purchase</u>	ユーザーが購入を完了したとき
<u>refund</u>	払い戻しが行われたとき
remove from cart	ユーザーがカートから商品を削除したとき
<u>select_item</u>	ユーザーがリストから商品を選択したとき
select promotion	ユーザーがプロモーションを選択したとき
view cart	ユーザーがカートを表示したとき
<u>view item</u>	ユーザーが商品を表示したとき
<u>view item list</u>	ユーザーが商品やサービスの一覧を表示したとき
view promotion	ユーザーにプロモーションが表示されたとき

推奨イベント 設定例 purchase

purchaseのdataLayerの 書き方

公式ヘルプ: https://developers.google.com/t ag-manager/enhancedecommerce?hl=ja (例)セミナー4回目の申し込み 完了を、購入完了に見立てて、 purchaseの dataLayerを書いている。

「このテキストのdataLayerはGA4用のもの となっております。既にUAで拡張eコマー スなど利用していてdataLayerが存在する 場合、後述のGTMでの変数設定方法が 変更となります。dataLayer側の記述を GA4用に書き直すか、あるいは、andaに ご相談ください」 下記が購入完了ページだった場合、データレイヤーに適切な値が出 カされるようにするには、システム開発が必要です。

<script></th><th></th><th></th></tr><tr><td>window.dataLayer = window.dataLay</td><td>/er [];</td><td></td></tr><tr><td>dataLayer.push({</td><td></td><td></td></tr><tr><td>event: "purchase",</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ecommerce: {</td><td></td><td></td></tr><tr><td>transaction_id: "100-02",</td><td>//トランザクシ</td><td>·ヨンID</td></tr><tr><td>affiliation: "GA4 Quick",</td><td>//どこで販売る</td><td>されたか</td></tr><tr><td>value: 10000,</td><td>//売上の合言</td><td>十金額</td></tr><tr><td>tax: 1000,</td><td>//税</td><td></td></tr><tr><td>shipping: 500,</td><td>//送料</td><td></td></tr><tr><td>currency: "JPY",</td><td>//通貨</td><td></td></tr><tr><td>coupon: "2022_SPRING_SEMINAR</td><td>", /</td><td>//クーポン</td></tr><tr><td>items: [{</td><td></td><td></td></tr><tr><td>item_name: "2022_SPRING_SEM</td><td>INAR_04", /</td><td>//商品名</td></tr><tr><td>item_id: "22ss04",</td><td>1.</td><td>/商品ID</td></tr><tr><td>price: 10000,</td><td>/</td><td>//商品単価</td></tr><tr><td>item_brand: "and,a",</td><td>1.</td><td>/商品ブランド</td></tr><tr><td>item_category: "Online_Seminar</td><td>", /</td><td>//商品カテゴリー</td></tr><tr><td>item_variant: "ZOOM",</td><td>/</td><td>//商品バリエーション</td></tr><tr><td>quantity: 1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>}]</td><td></td><td></td></tr><tr><td>}</td><td></td><td></td></tr><tr><td>});</td><td></td><td></td></tr><tr><td></script> <td></td> <td></td>		
--	--	--

データレイヤー変数の追加



データレイヤー変数の追加

 	すべてのアカウント > ga4-quick.and-aaa.com ga4-quick.and-aaa.com マ	Q 検索ワークスペース						
ワークスペース バージョン	- ワークスペース バージョン 管理							
現在のワークスペース Default Workspace >	組み込み変数 ③		Q. 設定					
	名前 个	タイプ						
ーUマサー	Click URL	データレイヤーの変数						
タグ	Event	カスタムイベント						
トリガー	Page Hostname	URL						
🗰 変数	Page Path	URL						
フォルダ	Page URL	URL						
D テンプレート	Referrer	HTTP 参照						
	ユーザー定義変数 このコンテナにはユーザー定	義変数がありません。[新規] をクリックして作成してください。	新規					

データレイヤー変数の追加

「変数タイプを選択」で「データレイヤーの変数」を選択。

× 無題の変数 D	× 変数タイプを選択 Q
変数の設定	コミュニティ テンプレート ギャラリーで変数タイプをさらに見つけましょう >
2数の設定 定文 文文タイプを継Rして設定を開始. 算道	ナビグーション ● HTTP 参照 この通は、HTTP 参照 この通は、HTTP 参照 この通は、HTTP 参照 この通は、HTTP 参照 この通は、描述したグローバレ JavaScript 変数に設定されます。 ● ・・シ変数 ● ・・シ変数 ● ・・シ変数 ● ・・シッ変数 ● ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

下記はデータレイヤー変数「ecommerce.transaction_id」の設定例です。 他の変数も同様に設定していきます。

	<script></th></tr><tr><th>× ecommerce.transaction_id 🗅</th><th>window.dataLayer = window.dataLayer [];</th></tr><tr><th></th><th>dataLayer.push({</th></tr><tr><th></th><th><u>event: "purc</u>hase",</th></tr><tr><th>変数の設定</th><th>ecommerce: {</th></tr><tr><th></th><th>transaction id: "100-02". //トランザクションID</th></tr><tr><th>変数のタイプ</th><th>affiliation: "GA4 Quick".</th></tr><tr><th>- データレイヤーの変数</th><th>value: 10000.</th></tr><tr><th></th><th>tax: 1000</th></tr><tr><th></th><th>shipping: 500</th></tr><tr><th>データレイヤーの変数名 ②</th><th>surronovu "IDV"</th></tr><tr><th>ecommerce.transaction_id</th><th></th></tr><tr><th>データレイヤーのバーレコン</th><th>coupon: "2022_SPRING_SEMINAR",</th></tr><tr><th></th><th>items: [{</th></tr><tr><th></th><th>item_name: "2022_SPRING_SEMINAR_04",</th></tr><tr><th>□ デフォル 値を設定</th><th>item_id: "22ss04",</th></tr><tr><th></th><th>price: 10000,</th></tr><tr><th>> 値の形式 ⑦</th><th>item brand: "and,a",</th></tr><tr><th></th><th>item category: "Online Seminar",</th></tr><tr><th></th><th>item variant: "ZOOM".</th></tr><tr><th></th><th>quantity: 1</th></tr><tr><th>ecommerce.transaction id と記述しています。</th><th>ll</th></tr><tr><th></th><th></th></tr><tr><th></th><th></th></tr><tr><th></th><th></th></tr><tr><th></th><th></script>
--	--

資料:商品アイテム(itemes)データ

商品アイテム(items)の パラメータ名	説明	
item_id	商品アイテム ID(SKU)	
item_name	商品アイテム名	
quantity	アイテムの数量	
item_brand	商品アイテムのブランド	
item_category	商品アイテム カテゴリ	
item_category2	商品アイテムに多数のカテゴリがある場合に利用します。	
item_category3	商品アイテムに多数のカテゴリがある場合に利用します。	
item_category4	商品アイテムに多数のカテゴリがある場合に利用します。	
item_category5	商品アイテムに多数のカテゴリがある場合に利用します。	
item_variant	商品アイテムのバリエーション	
price	指定された通貨パラメータの単位で表した商品アイテムの価格	
currency	通貨(3 文字の ISO 4217 形式)	
tax	取引に関連付けられた税金	
affiliation	仕入れ先業者や実店舗を指定する商品アフィリエーション	
coupon	購入に使用されたクーポンコード	
discount	購入に関連付けられた割引の金銭的価値	

「ecommerce.transaction_id」と同じ方法で、 イベント「purchase」で使用するデータレイヤー変数を一通り追加しました。

	ワークスペース バージョン	マペース バージョン 管理			
	現在のワークスペース	組み込み変数 の	Q Price		
	Default Workspace >			PXAL	
		Click URL	テータレイヤーの変数		
	 タグ 	Event	カスタム イベント		
	トリガー	Page Hostname	URL		
	🗰 変数	Page Path	URL		
	🖿 フォルダ	Page URL	URL		
ecommerce.affi	liation	Referrer	HTTP 参照		
acommarca cou					
econnerce.cou	ipon	ユーザー定義変数		Q、 新規	
ecommerce.cur	rency	ユーザー定義変数 名前 ↑	タイプ	Q 新規 最終更新日	
ecommerce.cur	rency	ユーザー定義変数 名前 ↑ ecommerce.affiliation	_{タイプ} データレイヤーの変数	Q 新規 最終更新日 2時間前	
ecommerce.cur ecommerce.iter	rency ns	ユーザー定義変数 名前 ↑ ecommerce.affiliation ecommerce.coupon	_{タイプ} データレイヤーの変数 データレイヤーの変数	Q 新規 母終更新日 2時間前 2時間前 2時間前	
ecommerce.cur ecommerce.iter	rency ns	ユーザー定義変数 名前 ↑ ecommerce.affiliation ecommerce.coupon ecommerce.currency	タイプ データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数	Q 新規 最終更新日 2時間前 2時間前 2時間前 2時間前 2時間前	
ecommerce.cur ecommerce.iter ecommerce.ship	rency ns pping	ユーザー定義変数 名前 ↑ ecommerce.affiliation ecommerce.coupon ecommerce.currency ecommerce.items	タイプ データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数	Q 新規 最終更新日 2時間前 2時間前 2時間前 2時間前 12分前	
ecommerce.cur ecommerce.iter ecommerce.shi ecommerce.tax	rency ns pping	ユーザー定義変数 名前 ↑ ecommerce.affiliation ecommerce.coupon ecommerce.currency ecommerce.items ecommerce.shipping	タイプ データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数	Q 新規 最終更新日 2時間前 2時間前 2時間前 2時間前 12分前 2時間前 2時間前	
ecommerce.cur ecommerce.iter ecommerce.shi ecommerce.tax	rency ns pping	ユーザー定義変数 名前 ↑ ecommerce.affiliation ecommerce.courpon ecommerce.tems ecommerce.items ecommerce.shipping ecommerce.tax	タイプ データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数	Q 新規 最終更新日 2時間前 2時間前 2時間前 12分前 2時間前 2時間前 2時間前 2時間前 2時間前	
ecommerce.cur ecommerce.iter ecommerce.shi ecommerce.tax ecommerce.trai	rency ms pping nsaction_id	ユーザー定義変数 名前 ↑ ecommerce.affiliation ecommerce.coupon ecommerce.currency ecommerce.items ecommerce.shipping ecommerce.tax ecommerce.tax	タイプ データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数 データレイヤーの変数	Q 新規 最終更新日 2時間前 2時間前	

DataLayerを購入完了ページに相当するページに実装します。ここでは、セミナー申込完了 を商品の購入完了に見立てて記述してあります。

(今回下記のDataLayerを実装したGA4のセミナーページ:

https://ga4-quick.and-aaa.com/ga4_seminar_thanks/ga4_thanks20220324.html)



推奨イベント 設定例 purchase GTMでイベント設定 トリガー

トリガーはdataLayerの中に「event」がある場合、それをトリガーにできるので、下記のように書きます。

🗙 🗠 purchase 🗖	
	トリガーの設定
	トリガーのタイプ
	イベント名 purchase 正規表現一致を使用
	このトリガーの発生場所
	このトリガーへの参照 ● purchase タグ

推奨イベント 設定例 purchase GTMでイベント設定

イベント「purchase」のために、タグを新規で一つ作ります。設定は下記の通りです。

× purchase 🗖	タグの設定 タグの種類 Google アナリティクス: GA4 イベント Google マーケティング ブラットフォーム		イベント「purchas タグを新規でー [・]	se」のた つ作りす	:めに ₹す。
イベント名 : purchase	設定タグ ⑦ ga4-quick.and-aaa.com イベント名 ⑦ purchase	「設た 測し	ἑタグ」とは既にGA ているタグ。	4を計	
	 ✓ イベントパラメータ パラメータ名 		値		
イベント名:purchase	transaction_id	628	{{ecommerce.transaction_id}}	121	Θ
用に作成したデータレ	affiliation		{{ecommerce.affiliation}}		Θ
イヤー変数で、パラ	value	101	{{ecommerce.value}}	12h	Θ
メータを追加する。	tax		{{ecommerce.tax}}		Θ
	shipping		{{ecommerce.shipping}}		Θ
	currency	121	{{ecommerce.currency}}		Θ
	coupon	60	{{ecommerce.coupon}}		Θ
	items	69	{(ecommerce.items}}		Θ



推奨イベント 設定例 purchase GTMでイベント設定

ライフサイクル>収益化>eコマース購入数 どのアイテムが幾つ売れたかがレポートで確認できるようになりました。

÷	。 アナリティクス ga4	DPカウント > and,a株式会社(App+W -quick.and-aaa.com - G ▼	:: 0
A	レポートのスナップショット リアルタイム	e コマース購入数: アイテム名 🥥 - 🤹 🤹 🤹 🕫 2月	17日~2022年3月16日 🔻 🖆 쑥 🔅
••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	ユーザー へ ・ ユーザー属性		
	 テクノロシー ライフサイクル へ 集客 	20 27 06 13 0 2022_SPRING_SEMINAR_15 2月 27 3月 13 0 2022_SPRING_SEMINAR_15 0 2022_SPRING_SEMINAR_05 0 2022_SPRING_SEMINAR_15	2022_SPRING_SEMINAR_04
	 エンゲージメント 	Q 検索 1ページあたりの行数: 10 ▼ オ	移動: 1 🗸 1~10/12 🔪
	▼ 収益化	アイテム名▼ 十 アイテムの カートに追加 表示後カー ↓e 表示後購入 コマース 環	商品の購入 アイテムの
	収益化の概要 e コマース購入数	이 0 0% 14 0% 全計 全体の100% 全体の100% 全体の100%	14 ¥140,000 全体の100% 全体の100%
	アプリ内購入	1 2022_SPRING_SEMINAR_04 0 0 0% 3 0%	3 ¥30,000
	パブリッシャー広告	2 2022_SPRING_SEMINAR_05 0 0 0% 1 0%	1 ¥10,000
	維持率	3 2022_SPRING_SEMINAR_06 0 0 0% 1 0%	1 ¥10,000
		4 2022_SPRING_SEMINAR_07 0 0 0% 1 0%	1 ¥10,000
		5 2022_SPRING_SEMINAR_08 0 0 0% 1 0%	1 ¥10,000
		6 2022_SPRING_SEMINAR_09 0 0 0% 1 0%	1 ¥10,000
		7 2022_SPRING_SEMINAR_10 0 0 0% 1 0%	1 ¥10,000
		8 2022_SPRING_SEMINAR_11 0 0 0% 1 0%	1 ¥10,000
		9 2022_SPRING_SEMINAR_12 0 0 0% 1 0%	1 ¥10,000
	ライブラリ	10 2022_SPRING_SEMINAR_13 0 0 0% 1 0%	1 ¥10,000
\$			

カスタムイベント

カスタムイベント

公式ヘルプ:カスタムイベント https://support.google.com/analytics/answer/9322688?hl=ja

カスタムイベントは、ユーザー自身で名前を指定して実装するイベントです。

他のカテゴリのイベントがユースケースに当てはまらない場合にのみ作成します。

「カスタムイベント」作成例(1)



測定機能の強化イベント

公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/9216061</u>

測定オプション / イベント	トリガーされるタイミング	パラメータ
ページビュー page_view	ページが読み込まれるたび、またはアクティブなサイトによって閲覧履歴のステータスが変更されるたびに記録されます。 このイベントは自動的に収集されます。収集をオフにすることはできません。 このオプションの詳細設定で、閲覧履歴のイベントに基づいてイベントを送信するかどうかを指定できます。この測定オプ ションでは、pushState、popState、replaceStateを検知(イベントリスナー)します。	page_location(ページの URL) 、page_referrer(前のページの URL)
スクロール数 scroll	ユーザーが各ページの最下部まで初めてスクロールしたとき(垂直方向に 90% の深さまで表示されたときなど)に記録さ れます。	パラメータは収集されません
離脱クリック click	ユーザーが現在のドメインから移動するリンクをクリックするたびに記録されます。 デフォルトでは、現在のドメインから移動するすべてのリンクに対して離脱クリック イベントが発生します。クロスドメイン測 定(セミナー第1回で解説)が設定されたドメインへのリンクで、離脱クリック イベントがトリガーされることはありません。	link_classes、link_domain、 link_id、link_url、outbound(ブール値)
サイト内検索 view_search_results	 ユーザーがサイト内検索を行うたびに記録され、URL クエリ パラメータオ デフォルトでは、URL に次の 5 つのパラメータのいずれかが含まれている *q *s *search *query *keyword このオプションは、必要に応じて他のパラメータに含まれる 	「search_term」と、必要に応じ て「o_ <additional kev="">」(細設 こいる 一致</additional>
動画エンゲージメント video_start video_progress video_complete	 JavaScript API サポートが有効になっている埋め込み動画が開始されたとき video_progress: 動画が再生時間の 10%、25%、50%、75% video_complete: 動画が終了したとき Dick を使って、 	ント ercent title ール
ファイルのダウンロード file_download	 ユーザーが次のタイプの(一般的なファイル拡張子の)フ ント テキスト 実行可能 ・プレゼンテーション ・圧縮ファイル ・動画 ・音声 次の正規表現に一致するファイル拡張子で、イベントがトリガーされます。 pdf[xlsx?]docx?[txt]rtf[csv]exe]key]pp(s]t[tx)]7z]pkg[rar]gz]zip]avi]mov]mp4[mpe?g]wmv[midi?]mp3]wav]wma 	ます。 ^{ri}

設定 > イベント > イベントを作成



作成例

s:, ×	イベント	を作成する	https://ga4-quick.and-aa G-NMGXZVVKQW	a.com	<mark>既に</mark>	こ計測しているイベント名 	られ S 定しま
22	Į	既存のイベントに基	づいて新しいイベントを作!	成します。 <u>詳細</u>	す。		
22		設定 <mark>イ</mark> イ	ベント名を設定	します。	/		
22		カスタムイベント: go_anda	名 ②				
22		 一致する条件 他のイベントが次の パラメータ event name 	D条件のすべてに一致する場合に	ニカスタム イベントを作成する 演算子 毎しい	•	値 click	Θ
22		link_url		等しい	•	https://and-aaa.com/	Θ
22		条件を追加			既に計測	則しているイベントのパラ	,
22		パラメータ設定 ソースイベ	ントからパラメータをコピー		メータを オンにし	踏襲する場合はチェック ます。	を
22		修正を追加					

作成例 後述の「Debug View」で設定したイベントが実行されたことが確認できます。



and,a 2022年

「カスタムイベント」作成例(2)

カスタムイベントの設定例として、ナビゲーションメニューの「研修」をクリックしたイベントを 計測します。



id="menu-item-80" class="menu-item menu-item-type-taxonomy menu-itemobject-category menu-item-has-children menu-item-80 ">サービス案内

id="menu-item-81" class="menu-item menu-item-type-taxonomy
menu-item-object-category menu-item-81 "><a href="https://GA4-quick.andaaa.com/archives/category/%e3%82%b5%e3%83%bc%e3%83%93%e3%82%b9%e6%a1%88%
e5%86%85/%e7%a0%94%e4%bf%ae">研修

GTMで特定のリンクを計測(1)トリガーの設定①

トリガーを作成する。「リンクのみ」を選択。

× ナビゲーション「研修」クリック ロ	× トリガーのタイプを選択 Q
トリガーの設定 トリガーの分イプを選択して設定を開始 Fim	ページビュー i DOM Ready i ウィンドウの読み込み ② ページビュー ③ 初期化 ③ 同意の初期化
	クリック ● すべての要素 ④ リンクのみ ユーザー エンゲージメント ● YouTube 動画

GTMで特定のリンクを計測(2)トリガーの設定②

「Click Element」は組み込み変数なので選択肢に無い場合は追加しましょう。

a × ナビゲーション「研修	多」 クリック 🗅			
	トリガーの設定		×	組み込み変数の選択
	トリカーのタイプ <i>ク</i> リック・リンクのみ			名前 Error Message
U	 □ タグの配信を待つ ⑦ □ 妥当性をチェック ⑦ 		6	Error URL
	このトリガーの発生場所 〇 すべてのリンククリック 〇 一部のリンククリック	ク0.		Error Line Debug Mode
	イベント発生時にこれらすべての条件が true の場合にこのトリガーを Click URL ・ 日む	-[0	Click Element
				Click Classes
		ク		Click ID
				Click Target
		09		Click URL

GTMで特定のリンクを計測(3)トリガーの設定③

aaa.com/archives/category/%e3%82%b5%e3%83%bc%e3%83%93%e3%82%b9%e6%a1%88%e5%86%85

/%e7%a0%94%e4%bf%ae<mark>">研修</mark>

リガーのタイプ		クリックされた場	易合にイベントとして	
🥏 クリック・リン	ックのみ	計測します。		<i>•</i>
」タクの配信を待つ 📀				
」 タクの配信を待つ ⑦] 妥当性をチェック ⑦				
」 タクの配信を待つ ⑦] 妥当性をチェック ⑦ のトリガーの発生場所				
」 タクの配信を待つ ⑦] 妥当性をチェック ⑦ のトリガーの発生場所) すべてのリンククリッ	ック 💽 一部	のリンククリック		
」 タクの配信を待つ ⑦] 妥当性をチェック ⑦ のトリガーの発生場所) すべてのリンククリッ ベント発生時にこれらすべて	ック () 一部 - <u>の条件が true の</u> 特	のリンククリック 音合にこのトリガーを配信します		

GTMで特定のリンクを計測(4)タグの設定

前ページで作ったトリガーを使って、イベントタグを設定します。

× Navi_Kenshuu_Click		
	タグの設定	
	タグの種類 Google アナリティクス: GA4 イベント Google マーケティング ブラットフォーム	~
	設定タグ ③ ga4-quick.and-aaa.com	 × タグタイプを選択 コミュニティテンプレートギャラリーでタグタイプをさらに見つけま
	Navi_Kenshuu_Click	おすすめ Google アナリティクス: ユニバーサル アナリティクス Google マーケティングブラットフォーム Google アナリティクス: GA4 設定 Google マーケティングブラットフォーム
	 > ユーザーブロパティ 	Google アナリティクス: GA4 イベント Google マーケティングブラットフォーム Google 広告のコンバージョン トラッキング Google 広告 Google 広告のリマーケティング Google 広告 Google 広告
	 詳細設定 トリガー 	Floodlight カウンタ Google マーケティング ブラットフォーム
	配信トリガー	

GTMで特定のリンクを計測(5)イベント計測の確認

後述の「DebugView」にて、作成したカスタムイベント「Navi_Kenshuu_Click」が計測され ていることが確認できます。



カスタムイベント ルール集

管理画面でのイベントの変更と作成 イベントのルール (1)

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コンバージョンとしてマークが付けられたイベントの名前を変更すると、そのイベントはコン バージョンではなくなります。名前を変更せずにイベント パラメータを変更した場合、その イベントはコンバージョンのままです。

イベント名は次のルールに従う必要があります。

•<mark>イベント名では大文字と小文字が区別されます。</mark>たとえば、my_eventとMy_Event は、2 つの異なるイベントになります。

•英数字とアンダースコアのみ使用できます。スペースは使用できません。名前の先 頭は英字にする必要があります。

•カスタム イベントに、<mark>予約済みの接頭辞</mark>と<mark>イベント名</mark>を使用することはできません。 次ページの一覧をご覧ください。

管理画面でのイベントの変更と作成 イベントのルール (2)

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

予約済みの接頭辞とイベント名

このリストはすべてを記載しているわけではなく、定期的に更新される可能性があります。 予約された接頭辞または名前を使用しようとすると、エラーメッセージが表示されます。

ウェブ 接頭辞 (アンダースコア) firebase •ga_ google •gtag. イベント名 app remove app store refund •app store subscription cancel app store subscription convert app store subscription renew •first open •first visit •in app purchase session start user engagement

モバイル (Android とiOS)
接頭辞
•_(アンダースコア)
•firebase_
•ga_
•google_
•gtag.
<mark>イベント名</mark>
 ad_activeview
•ad_click
 ad_exposure
•ad_query
•ad_reward
adunit_exposure
 app_background
•app_clear_data
app_exception
•app_remove
app_store_refund
app_store_subscription_cancel

 app store subscription convert •app store subscription renew •app update app upgrade •dynamic_link_app_open •dynamic link app update •dynamic link first open •error •firebase in app message action •firebase_in_app_message_dismiss •firebase in app message impression •first open •first visit •in app purchase notification dismiss notification foreground notification open notification receive notification send •os update session start •session start with rollout

•user_engagement

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

イベント変更 / カスタム イベントの制約 ・変更または作成されたイベントは、過去のデータには適用されません。 ・既存のイベントに対する変更(後述)とカスタム イベントは、それぞれ**最大 50 個**作 成できます。

GA4の「設定」にある「イベント」とは? 設定 > イベント



設定 > イベント 「イベントを変更」「イベントを作成」の違い

設定 > イベント

「イベントを変更」と「イベントを作成」の違い

「イベントを変更」を使用すると、イベントが上書きされます。「イベントを作成」を使用すると、 設定した条件に基づいて新しいイベントがトリガーされ、新たなイベントが作成されます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

.1	アナリティクス	すべてのアカウント > and,a株式会社(App+W ga4-quick.and-aaa.com - G ▼	Q 「Google シグナ	ルを有効にする方法	こ」と検索してみて	ください		0	•	
•	イベント コンバージョン	● •					過去 28 日間 2月12日~2022年 Compare: 1月15日~2	∓3月11 022年2月	8 ▼ 118	0
	オーディエンス カスタム定義	 カスタム定義でカスタムディン 	メンションとカスタム指標を	作成、管理できるよう(こなりました。		閉じる 実務	祭に試す		
R	DebugView					[イベントを変更	ノトを作	成	
U		既存のイベント					C	ર	⊎	
		イベント名 个	件数	変化率	ユーザー数	変化率	コンバージョンとしてマークを	E付ける	?	
		click	49	↑ 206.3%	36	† 1,700.0%				
		file_download	112	2	65	5	()#			
		first_visit	759	1 25,200.0%	759	† 25,200.0%	Ú.			
		GA4_text_download	97	*	64	2				
		ga4_text_download	97	-	64					

「イベントを変更」

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

× イベン	トを変更する https://ga4-quick.and-aaa G-NMGXZVVKQW	aa.com	乍成
54X	既存のイベントを変更します。 <u>詳細</u> 設定 変更の名前 ⑦ pub_article を publish_article (こ変更する	以下の例では、pub_article の名前を publish_article に変更します。この変更後に収集 されたすべてのデータについて、pub_article で はなく publish_article がレポートに表示されます。	
「pub_article」と いう名前のイベ ントがプロパ ティに送信され るたびに変更が 行われるように	 一致する条件 次の条件のすべてに一致するイベントを修正 パラメータ event_name 条件を追加 	演算子 値 <mark>pub_article</mark> 等しい ▼ pub_article	
指定します。 修正は過去の データには適用 されません。	パラメータの変更 ⑦ event_name を含むパラメータの追加、削除、編集 パラメータ event_name 修正を追加	■ publish_article publish_article	
「イベントを作成」

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

指定した条件に基づいてイベントをトリガーする必要があるが、<mark>既存のイベントを変更したく</mark> <mark>ない場合は、イベントを作成すると便利</mark>です。この方法は、コンバージョン イベントを作成す る必要がある場合に特に便利です。

^{8.1} 6 × イベント 	トを作成する https://ga4-quick.and-aaa.com G-NMGXZVVKQW 既存のイベントに基づいて新しいイベントを作成します。詳細	以下の例では、この変更後に収集されたすべてのデータについて、 pub_articleとpublish_articleがレポートに表示されます。
,	設定	1102010010
22	カスタム イベント名 ② publish_article	
22	一致する条件	
22	他のイベントが次の条件のすべてに一致する場合にカスタムイベント パラメータ	を作成する 値 pub_article
22	条件を追加 pub_article	

「イベント変更を並べ替える」

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%8 1%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9





公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%8 1%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

イベントの変更を並べ替える

イベントの変更は、変更リストに表示される順序でデータに適用されます。相互依 存する修正がある場合は、この順序が重要となります。

たとえば、

[修正 1] でイベントの名前を変更し、 その新しい名前を基に [修正 2] で別のイベントを作成する場合、 修正を [修正 1] > [修正 2] の順に実行する必要があります。

リストに含まれる変更が順不同になっている場合、修正2は失敗します。

イベント変更の制約

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

イベント変更の制約

•変更または作成されたイベントは、過去のデータには適用されません。

•変更が反映されるまでには、通常1時間ほどかかります。

•変更は、処理を行うためにデータがアナリティクスに送信される前に実行されます。

•変更は、[イベント変更]リストに表示されている順序で実行されます。

•変更は、作成済みのイベントが処理される前に処理されます。

•作成されたイベントを並べ替えることはできません。

設定 > イベント 「イベントを変更」「イベントを作成」

「パラメータの変更」関連

uick W X イベントを	作成する https://ga4-quick.and-aaa.com G-NMGXZVVKQW 作成	
	既存のイベントに基づいて新しいイベントを作成します。詳細	
	設定	
) T	カスタムイベント名 © パラメータ値の変更は、 この欄で行います。	
1310	- この欄は、 - ^{- 敢する条件} 「イベントを変更」「イベントを作成」の)
1317	他のイベントが次の条件のすべてに一致する場合にカスタムイベントを作成する パラメータ 演算子 両方にあります event_name 等しい	
1324	条件を追加	
1331	パラメータ設定 ✓ ソースイベントからパラメータをコピー	
1407	パラメータの変更 ^② パラメータ 新しい値	
)414	Example: [[source_parameter_name]] or 1234	
1421	INT C'EW	

「パラメータ値を変更する」

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

パラメータ値を変更する

イベント パラメータ値を変更するには、[**パラメータ**]フィールドでパラメータを選択し、[**新しい** 値]フィールドに使用したい新しい値を入力します。<mark>たとえば、level_nameの値を「Scary</mark> dungeon」に変更するには、level_name パラメータを選択し、新しい値を入力します。

フメータ	新しい値	
level_name	Scary dungeon	e

コンバージョンとしてマークが付けられたイベントの名前を変更すると、そのイベントはコン バージョンではなくなります。名前を変更せずにイベントパラメータを変更した場合、そのイ ベントはコンバージョンのままです。

「パラメータ値をコピーする」

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

パラメータ値をコピーする(1)

パラメータの値は<mark>別のパラメータの値で置き換えることができます</mark>。置き換えを行うには、新 しいパラメータの名前を二重の角かっこ([[]])で囲んで [**新しい値**] に入力します。

ラメータ	新しい値	
evel_name	[[other_parameter]]	E

「パラメータ値をコピーする」

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

パラメータ値をコピーする(2) たとえば、スペルが間違っている(level_name ではなくlvl_name)パラメータを使ってイベ ントが実装されているとします。これを修正するには、まずスペルミスのあるパラメータを 正しいパラメータにコピーします。

ラメータ	新しい値	
level_name	[[lvl_name]]	Θ

「パラメータを削除する」

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/10085872#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81 %AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

パラメータを削除する

<mark>必要のないパラメータは削除できます。</mark>その場合、パラメータ値を空白に設定します。

ent_name を含むバラメータの追加、削除、編集 ラメータ	新しい値	
lvl_name	Example: [[source_parameter_name]] or 1234	e

DebugView



Seconds ストリーム

デフォルトでは、過去 60 秒間にログに記録されたイベントのリストが表示されます。イベントごとに、開発用デバイ スで記録された時刻を示すタイムスタンプも表示されます。イベントをクリックすると、関連するパラメータの一覧を 確認できます。アプリを使用する過程でユーザー プロパティの値が変わると、ストリームにイベントが表示されます。 最新のイベントが一番上に表示されます。



Minutes ストリーム

このストリームには直近 30 分間のイベントが表示されます。イベントは 1分単位で区切られ、それぞれ 1 つの円で 表されます。円内の数字はその時刻(分単位)に受信したイベントの数です。いずれかの円をクリックすると、その 1 分間に記録されたイベントのデータが Seconds ストリームに読み込まれます。



「上位のイベント」と「現在のユーザープロパティ」 上位のイベントの表には、30分間に記録された上位のイベントが表示されます。現在のユーザープロパティの表に は、現在選択されている開発用デバイスのユーザープロパティの最新の状態が表示されます。



デバイス選択ツール

複数のデバイスでデバッグモードを有効にしている場合は、デバイス選択ツールを使用して、DebugView レポートに データを表示するデバイスを指定します。これにより、複数のデベロッパーが関わる場合でも、お互いに影響を与え ることなく、それぞれの計測と検証に集中できます。デバイス選択ツール([**デバッグに使用するデバイス**])のメ ニューはレポートの左上にあります。



たとえば、イベント名「file_dounload」をクリックすると、そのイベントのパラメータが右側に 表示されます。



DebugViewとリアルタイムレポートの最も大きな違い



DebugViewを利用するには?

DebugViewを利用するには?

ブラウザでアナリティクスのデバッグモードを有効にするには、 Chrome 拡張機能の Google Analytics Debugger をインストールしま す。インストールが完了したら、拡張機能を有効にしてページを更新 します。

Chrome 拡張機能の Google Analytics Debugger をインストー ø 5 ルします。 拡張機能 chrome ウェブストア: Google Analytics Debugger アクヤス不要 https://chrome.google.com/webstore/detail/google-analyticsdebugger/jnkmfdileelhofjcijamephohjechhna \odot ø 👗 chrome ウェブストア ホーム > 拡張機能 > Google Analytics Debugger 2 Google Analytics Debugger 提供元: Google Analytics ★★★★★ 596 | デベロッパー ツール | 💄 ユーザー数: 400,000+人 G By Google

インストール後、拡張機能を有効にてください。



DebugViewを利用するには? gtag.jsを利用している場合

gtag.jsを利用している場合は以下のように設置しているソースコードに gtag('config') に [•]debug_mode':true パラメータを追加します。

```
<!-- Global site tag (gtag.js) - Google Analytics -->
<script async src="https://www.googletagmanager.com/gtag/js?id=G-
NMGXZVVKQW"></script>
<script>
window.dataLayer = window.dataLayer || [];
function gtag(){dataLayer.push(arguments);}
gtag('js', new Date());
```

```
gtag('config', 'G-NMGXZVVKQW',{ 'debug_mode':true });
</script>
```

公式ヘルプ:<u>https://support.google.com/analytics/answer/7201382?hl=ja</u>

DebugViewを利用するには? GTMを利用している場合

すべてのイベントをモニタリングするには、タグの種類として「Google アナリティクス: GA4 設定」を使用し、以下のようにフィールド「'debug_mode' = true」を追加します。

×	ga4-quick.and-aaa.com
	タグの設定
	タグの種類 Google アナリティクス: GA4 設定 Google マーケティングブラットフォーム
	測定 ID ⑦ G-NMGXZVVKQW
	 ✓ この設定が読み込まれるときにページビュー イベントを送信する □ サーバー コンテナに送信する ⑦
	 ✓ 設定フィールド フィールド名 debug_mode Itrue
	行を追加
「Google ア 「フィールト	イナリティクス:GA4 設定」タグの「設定フィールド」に [、] 名 : debug_mode 値:true」を入力し、タグを保存して公開します。
	トリガー
	See All Pages ページビュー

公式ヘルプ: <u>https://support.google.com/analytics/answer/7201382?hl=ja</u>

テキストはここまでとなります。